

九条北小学校 校長室だより

NO.22 令和3年9月27日



今日は、秋晴れのとても気持ちのよい天気になりました。休み時間には、児童たちは元気に運動場に出てきて遊んでいます。

★「栄養教育実習」★

9月27日（月）～10月1日（金）の1週間、「栄養教育実習」を行います。今日のTeamsで行った児童朝会では、全校児童に実習生の紹介をして、あいさつをしてもらいました。主に、4年1組に関わってもらう予定です。



★ 九条北小学校の「学校説明会」を実施しました！ ★

9月24日（土）、来年度入学予定の方対象に「学校説明会」を実施しました。緊急事態宣言の延長に伴い、当初の予定と変更して、「校舎案内」と「学校説明会」の形で実施しました。お越しいただいた皆様には、健康確認・検温・手指消毒等へご協力いただき感謝しています。「学校選択制」の今後の予定は以下の通りです。

○希望調査票提出

10月29日（金）必着

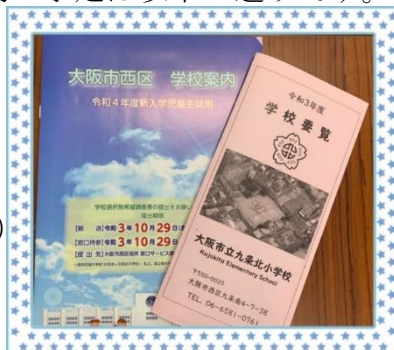
○希望調査票結果通知 11月上旬

○希望変更期間

11月11日（木）～17日（水）

○公開抽選 12月9日（木）

○就学通知書送付 12月末



★「中秋の名月」！ ★ 児童朝会では「中秋の名月」の話をしました。

先週火曜日、9月21日は、「中秋の名月」の日でした。古くから「中秋の名月」には、お月見をする習慣があります。今年は、8年ぶりに満月と「中秋の名月」が同じ日になったと話題になっていました。

昔から、秋こそ月を見るのに良い季節とされていたそうです。その理由は、満月の高さや天気だといいます。夏の太陽は高く、冬は低いことは知っていますか。満月は地球から見て太陽の反対側にあるので、夏の満月は低く、冬は高くなるそうです。その中間にあたる春と秋の満月は、ちょうど見上げるのに適した高さになるそうです。天気に良さは、春と秋では、断然秋がよいので、秋が月見のシーズンと言われているようです。

さて、月の表面には、クレーターと言われる隕石などが衝突してできたと思われるくぼみがあることが知られています。月のクレーターの形が、昔から日本では、「ウサギが餅をついている姿」に見えると言われてきました。実は、日本だけでなく世界の様々な国でも似たような言い伝えがあります。アメリカやヨーロッパの国々では、「女性の横顔」や「本を読む女性」の姿に、南ヨーロッパでは、はさみの大きな「蟹」の姿に、アラビアではたてがみの立派な「ライオン」の姿にたとえられているそうです。

せっかくのお月見シーズンの秋なので、「中秋の名月」を見逃した人も、夜空を見上げて月を観察してみましょう。みなさんは、どんな姿に見えるでしょうか。

